



2021年2月10日

各 位

会 社 名 株式会社ウチヤマホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 内山文治  
(コード番号：6059、東証第一部)  
問合せ先 総 務 部 長 川上哲緒  
(TEL. 093-551-0002)

### 繰延税金資産の取崩し及び業績予想の公表に関するお知らせ

当社では、2021年3月期第3四半期の決算において、下記の通り繰延税金資産の取崩しを行う見込みとなりましたのでお知らせいたします。また、2020年5月12日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日) 通期連結業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 繰延税金資産の取崩しについて

当社の連結子会社株式会社ボナーにおきまして、新型コロナウイルス感染症による影響を総合的に勘案し、将来における繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、第3四半期連結会計期間において繰延税金資産を約661百万円取崩し、法人税等調整額に計上する見通しとなりました。

##### 2. 連結業績予想について

2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回の修正予想(B)	23,913	△1,200	△938	未定	未定
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(参考)前期実績 (2020年3月期)	30,295	1,075	1,321	2	0.14

### 3. 業績予想の理由

2021年3月期の連結業績予想につきまして、主にカラオケ事業及び飲食事業において、新型コロナウイルス感染症等による業績への影響見込みの合理的算定が困難なことから未定としておりましたが、現時点における当社が入手可能な情報から精査し算定いたしましたので公表いたします。

介護事業においては、2021年3月期第3四半期までの業績は新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けることなく推移しており、第3四半期末時点において売上高、セグメント利益ともに前年を上回る実績となりました。しかし、第4四半期においては1月及び2月に介護付き有料老人ホームを1ヵ所ずつ新規開設したことにより開設初期の先行費用が発生するため、それらを見込んで通期業績予想を算定しております。

カラオケ事業及び飲食事業においては、新型コロナウイルスの感染防止の対策を行いながら営業を行っております。しかしながら、政府や自治体からの緊急事態宣言に伴う営業時間短縮や休業の要請及び感染予防を念頭においた消費者の活動自粛等から、大変厳しい営業状況となっております。その結果、通期の予想は前年を大きく下回る大幅な赤字を見込んでおります。

それらを踏まえ、通期の連結売上高につきましては、23,913百万円（前期比21.1%減）、営業損失1,200百万円（前期は営業利益1,075百万円）、経常損失938百万円（前期は経常利益1,321百万円）を見込んでおります。

また、一部カラオケ店舗、居酒屋店舗等において追加で減損処理や臨時休業等による損失が発生する可能性があります。現時点においてその多寡を見積もることが困難であることや、2回目の緊急事態宣言に伴う営業時間短縮要請に従ったことにより各都県から協力金が支給される見込みではあるものの、現時点においては受け取り時期及び金額等が明確でなく見積もることが困難であることから、今回修正予想においては、親会社株主に帰属する当期純利益を未定としております。親会社株主に帰属する当期純利益の通期予想につきましては、開示が可能になった段階で速やかに開示いたします。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上